

石神学童だより

令和6年

11

月号

日が短くなりました

子どもたちは、お外に行ける？お散歩に行ける？と毎日、元気一杯生活しております。安心、安全に過ごせる居場所づくりを心がけて子ども達の体調管理にも気を付けて保育をしたいと思っております。



11月の目標

ていねいな

ことばづかいを心がけよう

おなじことばでも
きずつくこともある
あたたかなきもちにもなるよ
だいじにつかおうね

11月の行事予定

- 9日(土) 土曜開所
- 13日(水) 県民の日1日保育
- 29日(金) お誕生会

お願い

※ リーバーでの欠席連絡は14:00までにご連絡ください。電話でも大丈夫です。

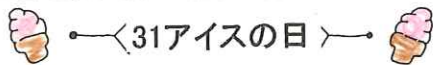
※ 落とし物のかごを傘立て付近に用意してます。ご確認ください。

※ お着替え入れの点検確認をお願いします。

※ 月、火、金は16:00~おやつタイムとなります。

※ 傘に記名の無い傘があります。持ち手に書くとわかりやすいですよ。

※ 感染症等で出席停止になった際は、登所届の提出をお願い致します。お心遣いありがとうございます。



31アイスの日

保護者の会より、31アイスの提供がありました。暑い日だったので子ども達は大喜びでした。ごちそうさまでした。お心遣いありがとうございます。

日々の生活から考える

保護者の皆様との伝え合い(令和5年の学童便りより)

日々の生活の中で、どうしても、子ども同士のトラブル、生活態度など気になる行動が見られた時、お迎えの際に「〇〇さん、ちょっといいですか？」とお声掛けすることがあります。保護者の皆様は、きっと「何かしたな」「何か迷惑かけたんだろうな」とかまえますよね。申し訳ございません。

私達も、一緒に子育てのお手伝いをしている気持ちで話してるつもりが、気分を損ねてないかと、伝え終わって自己嫌悪になる場合もあります。

でも、お子さんが「なぜこんな行動をしたんだろう」と、一緒に考えられている時、お伝えして良かったと思います。悪いことばかりじゃなく良い行いで呼び止められたら、嬉しいだろうなと「いいこと見つけた」に触れた時もお伝えしていきます。

ある研修会で、学童支援員の存在の意味を語られた講師の言葉に「親や教師ではないもう一人の大人=すなわち子供と丁度良い距離を持つ大人が学童支援員」この言葉その通りだと感銘を受けました。子育ての悩みは一緒に共有させて頂いたら嬉しいです。どうぞお気軽に「先生あのね、聞いて」と逆にお話しをしてください。

卓球に夢中

.....怒られた？指導された？.....

(令和5年の学童便りより)

「先生に怒られた」こちらは指導したつもりが、子どもは怒られたと帰って伝えてるんだろうな。そこで「怒られた」と「指導された」の違いについて尋ねてみた。感情、受け取る側の気持ち等々考え、継続して、「怒られた」ではなく「指導された」の気持ちになるよう継続して指導していきたいと思っております。お家の方々も気になる場所がありましたらお知らせ下さい。

久しぶりに卓球台を出しました。

ルールは子ども達支援員で話し合いました。自分たちで決めたルールなので和気あいあいです。笑い話を1つ中学生になり、上手だったので先輩からどこかクラブチームに入ったのか聞かれました。石神学童クラブと答えてしまった。エピソードに笑みがこぼれました。

秋のお散歩

カナヘビとりは勿論 さつまいも収穫、くるみとり、うなぎの仕掛け等、散歩を楽しんでいます。



退所しました

翔哉人君 お元気でね

今月のおやつ代

1,500円 ÷ 19日 1日 78円です

*手持ちのおやつは各小袋にも名前の記入をお願いします

小袋は持ち帰りましょう

おやつを手持ちに変更ができます

15日までの申請で翌月から対応になります

異動のお知らせ

10月1日付で 宇津木先生が舟石川学童クラブへ異動しました